

2024 年 月 日

まちづくり活動計画書

1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団体名	私設図書館もん
まちづくり活動名	もんじゅビジョン
活動地域	名古屋市名東区
活動の背景	（団体の立上げのきっかけや活動に至る背景をアピールしてください。） 近年、子どもの遊び場や自由な時間の激減などもあってか、不登校児数は2020年度に約20万人と過去最多を更新しました。 また、ユニセフの「子どもの幸福度」調査によると、日本は身体的幸福度がダントツの1位なのに対して、精神的幸福度は37位（38ヶ国中）とほとんど最下位です。このようなことを防ぐためには、家と学校（職場）以外の居場所、サードプレイスが必要だと思い、立ち上げました。 昔は駄菓子屋や町の銭湯、縁側のような場所で年齢や職業の垣根を超えた地域の人の交流などがあったものが、現代にはほとんどなくなっており、学校や職場などの狭いコミュニティの中だけでしか人間関係をつくるのが難しくなってきました。 狭いコミュニティの外で、そのような人間関係をつくる場合は、可能性の垣塙のような場となり、そこに集まる方の視野や選択肢が広がり、頼れる人や場も増やすことに繋がり、個人の暮らしを豊かにします。 そのような背景でこの活動を始めるに至りました。
目的・目標	（活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください。） ■目的 老若男女問わず集まれるサードプレイスを通して人、もの、ことを繋いで、地域住民の視野や選択肢を広げ、暮らしを豊かにします。 ■目標 年齢問わず集まれるような季節ごとのイベントの実施をします。 ■成果 子どもが1人でも歩いて行ける範囲に集まれる場がある事で、地域の住民と顔見知り以上の助け合える関係をつくります。また、近隣の逃げ込める場所の案内などを行うことで防犯としての機能も果たします。
活動内容	（上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。） 通常、朝10時頃から夜19時頃までオープンしています。 入館料などはなく、本の貸借やカフェ利用、駄菓子販売、イベントスぺ

	ースの運営などしており、オープン当初から地域の方々の集いの場となっております。 以下は上記の目的、目標などを実現するための活動内容です。 【みんな食堂】 家族以外の方と食を通して楽しむ為の場づくりやそのような場を紹介する活動で、近隣の個人経営店の方や普段かかわりのない住民の方との関係をつくります。町の個人経営店の活性化にもつながります。 【市民先生】 プロじゃなくても何かの面白さや楽しさを広める市民による市民のための学びの活動。市民先生となっていただく方の告知や場所貸しなどをサポートし挑戦しやすい機会の創出をします。 【じぶんのたね】 毎週月曜、不登校児童のための学びの場としての学校活動。共同性や生きていくうえで必要な社会性を育むため、朝のミーティングから昼食決め、昼食の買い出しと調理などを活動の中心としております。	
活動予定期間	2024 年 6 月	2025 年 2 月
助成金交付申請額	50,000 円	※1 回目（上限 5 万円） ※2 回目、3 回目（上限 10 万円）

2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

審査基準① 必要性	・地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か ・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か
（活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。） ・すでに多くの地域住民の方が日常的に活用しており、老若男女問わず気軽に来ることができる場所となっております。 ・来ていただいた方が本・人・ものに繋がれる場となっており、図書館としての文化的側面のみならず、地域の人の顔見知り、友人関係を広げる場ともなっています。 【みんな食堂】老若男女問わず、1人で食事をする孤食が増えており、精神的に不安定になる要因の一つと言われております。そんな孤食を減らす活動として、誰かと一緒に食宅を囲める場所を知る必要性があります。住民の幸福度と地域の個人経営店の活性化にもつながります。 【市民先生】家と学校（職場）以外の人間関係をつくる機会が減っているので、その場作りとしても有効です。また、1人で何かを始めるにはコストが高くつくので挑戦できないという方が多い中で、地域の居場所としてそのサポートができれば、住民の文化的活動が活発になり、地域活性化に貢献できます。 【じぶんのたね】不登校児童は年々増加しているので、その受け皿が必要です。また、そのような子たちが将来社会で生きていくうえで必要な知識や経験を積める場を提供することで、公立の学校に行けない子供たちが自信をつけることができます。	
審査基準② 実現性	・活動内容が具体的にになっているか ・活動内容の資金計画などは妥当か ・人員や規模などは妥当か
（活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。）	

【みんな食堂】 子ども食堂や子供に優しい地域の飲食店を紹介して、地域の飲食店の方達との関係を作ります。短時間、飲食店の方にご協力頂くお声がけを事前に行います。 【市民先生】 気軽に挑戦できる市民先生はアマチュアとしての活動可能であり、すでにヨガクラス、スパイスチャイのワークショップ、性教育講座などの実績もあります。今まで以上に参加者、主催者ともに理解を深めるような参考図書を購入し、無料貸出しすることで、講座の実施を即時的なものではなく、より継続的に価値のあるものにします。 【じぶんのたね】 すでに昼食献立決め、買い出し、調理などの活動をしております。活動は昨年から(長期休暇を除く)毎週月曜に開催しております。さらに宣伝活動に力を入れて参加人数を増やすことで、参加する子供たちの学びや体験の機会や幅を広げます。 上記全ての活動において代表一人でも可能な取り組みです。	
審査基準③ 発展性	・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか (活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。)
【みんな食堂】 子ども食堂や地域の飲食店の方と子供たちが繋がることで、当館を通してサードプレイスとなりうる場を増やすことができ、非行や犯罪に巻き込まれる可能性を削減し、安心・安全なまちづくりと町の飲食店活性化に貢献できます。 【市民先生】 好奇心を行動に移せる場をつくる事で、市民先生側も生徒として受ける側も双方のライフワークを豊かにすることに繋がります。地域住民の文化的活動が活発になると、地域住民の連帯感も増して、楽しく学び合うまちづくりに貢献できます。 【じぶんのたね】 不登校の児童やその家族にとっての居場所になるだけでなく、生きていくうえで必要な知識や経験を重ねていき、自律する力を養います。 また、そのような力を培う場があるまちづくりは子育て世帯にとっても住みやすいまちづくりとなります。	

3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

第2号の2様式（公開）

まちづくり活動の実施スケジュール

・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。

・1ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2024	4	じぶんのたね 説明会、オープンデー	毎週月曜に開催するじぶんのたねの活動報告や次年度に向けた説明会、無料体験ができるオープンデーを実施する。
	5	みんな食堂打合せ じぶんのたね	7月のみんな食堂の計画、打合せ。 じぶんのたね、毎週月曜開催。 隔月1回の課外学習実施予定。
	6	みんな食堂告知 市民先生打合せ じぶんのたね	7月のみんな食堂の告知開始。 8月の市民先生の計画、打合せ。 じぶんのたね、毎週月曜開催。
	7	みんな食堂開催 市民先生告知 じぶんのたね	夏休み期間初めにみんな食堂開催。 8月の市民先生の告知開始。 じぶんのたね、毎週月曜開催。課外学習実施。
	8	みんな食堂打合せ 市民先生開催 じぶんのたね広報活動	10月のみんな食堂の計画、打合せ。 市民先生の開催。夏休みの学習に関連するもの。 じぶんのたね、広報活動を兼ねたイベント開催。
	9	みんな食堂告知 市民先生打合せ じぶんのたね	10月のみんな食堂の告知開始。 11月の市民先生の計画、打合せ。 じぶんのたね、毎週月曜開催。課外学習実施。
	10	みんな食堂開催 市民先生告知 じぶんのたね	みんな食堂開催。スポーツの日付近で開催予定。 11月の市民先生の告知開始。 じぶんのたね、毎週月曜開催。
	11	みんな食堂打合せ 市民先生開催 じぶんのたね	1月のみんな食堂の計画、打合せ。 市民先生の開催。 じぶんのたね、毎週月曜開催。課外学習実施。
	12	みんな食堂告知 市民先生打合せ じぶんのたね	1月のみんな食堂の告知開始。 2月の市民先生の計画、打合せ。 じぶんのたね、毎週月曜開催。
2025	1	みんな食堂開催 市民先生告知 じぶんのたね広報活動	みんな食堂開催。冬休み中に実施予定。 2月の市民先生の告知開始。 冬休み期間、じぶんのたね広報活動期間。
	2	みんな食堂打合せ 市民先生開催 じぶんのたね	4月のみんな食堂の計画、打合せ。 市民先生の開催。 じぶんのたね、毎週月曜開催。
	3	みんな食堂告知 市民先生打合せ じぶんのたね	4月のみんな食堂の告知開始。 5月の市民先生の計画、打合せ。 じぶんのたね、毎週月曜開催。課外学習実施。

まちづくり活動の予算書

1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

費 目 手引きの費目を参照		活動項目	内訳・算出根拠	金 額（円）
まちづくり活動助成金（申請金額） ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円				50,000 円
活動 経費 の内 訳	印刷製本費	私設図書館もん	私設図書館もん活動紹介チラシ印刷	7,000 円
		じぶんのたね	(A4、2,800 部)	7,000 円
	資料費	市民先生	じぶんのたね参加募集チラシ印刷	12,000 円
			(A4、2,800 部)	
	報酬費謝金	みんな食堂 市民先生	市民先生の活動に関する参考図書 (4,000 円×3 回)	12,000 円 12,000 円
外部講師への謝金(4,000 円×3 回) 外部講師への謝金(4,000 円×3 回)				
支出合計				50,000 円

※1 ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とする。